

1. 勉強法

ぜひ、授業で紹介した勉強法を実践してみましょう！早速、効果も出ているようです！

筒尾に予習をしても良かったが話が頭に入ってくるのがわかりました。

ポイントは、どんどん書くこと。そして、授業の流れが思い出せるようなノートにすること。最後に、自分の考えや意見・感想なども書き込むことです！

トモヒコさんも普段はあなたのを今日も見て。こっちの方がポイントが頭に入ると思いました。

前回の授業で学んだノートの書き方を試してみたら、授業の流れが結構

判別できるようなノートが書けた。

少し誤りで「お」講義は今朝で済ませ。今朝で見たの要因がもしないで「お」と「講義の流れや内容がよく思い出せます。でも同時に授業を受けるときのワクワク感がとてつらくなくなりました。

いい指摘です！！！！
この授業では、考えながら聞いてもらいたいので、授業中に問いかけをしますが、その答えは、予習用のメモに書いてあります。そこでワクワク感がなくなってしまう、という指摘です。その通りですね。でも、授業の目的は、ワクワク感ではなく、より身につくことです。だから、多少のワクワクは犠牲にしても、是非、10分間予習して欲しいです。

2. 生まれながらの物理学者

私には無意識に「物理学者」と思っています。私もそう思っているんです！
この言葉は私の中で「名言」と思っています。

自分たちの身に物理法則がどのくらい存在しているかを実感した。物の落ちるスピードやそのステールは感覚的に

そして、意外に、自分の中にその法則性は埋め込まれています！

既に分かっているんだというものが「ウルトラセブンの時空」といって実感できました。

無意識のうちに物理法則を理解し、脳内でそれを再生していたという事実すら知らずまで自覚がなかった。人間は物知りなようで結構無知で、無知なようで結構物知りの面白い生物なのだ、と感じた。

学者の学問の仕事の一部は、ミケランジェロが彫刻を掘り出すような作業と似ている部分があります。ミケランジェロは、自分の彫刻を「既に中に形があるものを取り出しているのだ」と表現しました。学者の頭の中にあるものを取り出す作業が研究であることもあります。

物理が苦手で自分も「人は生まれながらに物理学者」と言われると少し物理の見方が変わった感じがします。

これから、もっとそう思うようになるでしょう！

最終の「何となく」は判断が正しいか？と「何となく」の時、物に「何となく」と思っている、そして生まれながらの物理法則が、何となく思っている、という感じ。

ただし、生まれたときからそうわっているのか？というのではないと思います。「物理法則を経験的に頭に構築する能力」を生まれながらに持っているのだと思います。

最後、無意識に物理法則を理解していると言われ

「確かに」と思う反面、これも「固定概念に捕われている」のどけ？と疑問に思いました。(感?)

これも重要な指摘です。実際、重いものが速く落ちるといふ経験的な法則は間違いでした。だから、それをチェックできる能力も必要です！

3. リベラルアーツ

LA学群でない人も、ぜひ、自由になる技術(Liberal Arts)を身につけていきましょう！

自分がどれほど固定概念

を「ウルトラセブンのスローモーションで認識している。特に「人は生まれながらに物理学者」とあるという考えは「固定概念から自由になる技術」としてリベラルアーツに見ているなと感じました。少なくとも自分の能力を認識することで、自由になれそうな気がしますよね！

に囚われているかを実感できました。気づくことが第一歩です！

固定概念の解離は大事なのは、存心と意思の力が疑問を解く方向の存在の中で身につけられると思いたく。

本学の教員とお話すると、「どんな学問でも、学ぶことで自分の常識が破壊されることがあるよね」という話に落ち着きます。沢山学んで、固定概念から自由になってください！また、色々なことを疑ってみてください！

空気抵抗の無い状態で落ちる速度が変化する

実験。この方に私たちが知られている固定概念から自由に

「あたり前」の「あたり前」である原因を普段の生活の中で気付くように。あ、人生のほとんどのことが「あたり前」の「あたり前」。

4. ものの落ち方

色入可映像を見たが一番目撃撮映レーム映像口術後
をうイヤ。入とマと羽の来験、私は無重力でもマとマの方
が来、落下すると思ったが空気の抵抗マとマの同時
落ちるという事が分かった。

私自身物理は得意ではないので、アリストテレスの確かめる方法に
ついての違和感は湧かなかった。しかし、ガリレオの方法(C)を知った時に
「確かに、物体と繋ぐとは分かる」と少し納得することができた。

私は2Dモーションにたっていることを
言われて気がついた。ゆくりたおれているように見えたことで「大きい
ものがたおれているように感じることは」で「知る」と知っておもしろいと思。T。

「ぼくらの」というアニメーションがありました、ロボットの動きがともゆくりと
効果音とも合わせて、まるで本当に鉄の塊が動いているように見えるのが
是非試に見て下さい!

余談ではあるが、秒速5センチメートルを紹介してもらって嬉しかった。

一方、「秒速5センチメートル」は、あえてウソをついています。サクラの花びらが落ちるスピードは
もっと速いです。作者は、おそらく、それを知っています。知っていて、作者なりの意図をもって使っている
と考えるべきで、我々もその意図に気づくべき(あるいは、正しくたまされるべき)なのかもしれません。

私はスカイダイビングをしたことが
あるけど、落ちているというよりは空気に乗っているという感覚だったのど、
空気抵抗と体で感じていたんだと思った。

す! 体を空気が支えている感じがするのは想像できますが、気づきませんでした。ありがとうございます!

頭の中の物理法則を書き換えることができれば
いいとおもいます! 何度も映像を見てみましょ
う! セっかく高い金払って月まで行ってくれたこ
とだし。

ガリレオの議論は巧みです。
この授業では、ある程度、皆
さんは無意識のうちに(C)を
やっていることを自覚し、そ
れを練習していきます。目指
せガリレオ!

ウルトラセブンは、古典的な番
組です。現代的な番組では、や
はり、このような効果を意識し
て映像を作っています。多くは、
「物理エンジン」と呼ばれるソフトウ
アを組み込んで、現実的なスピードで動
くように計算しています。「ぼくらの」
を検索してみました、おそらく、これ
も使っていると思います。情報感謝!

私はやったことがありません。やったこ
とのある人のコメントを直接的に聞いたの
も初めてです! 「空気に乗っている」は、
とても素敵で、科学的にも興味深い表現で

皆さんは電子辞書を持っていますか? それを、かばんに入れて持ち運んでいますか? 電子辞書は家に置いて
あっても意味がありません。ぜひ、持ち歩きましょう。そして、電子辞書で、
「固定概念」と「固定観念」
を引いてみましょう!